

図D.1.2 シンポジウム アンケート結果 (属性)

1-1 性別

男	女	無回答	総数
59	94	2	155
38%	61%	1%	

1-2 年齢

14歳以下	15-19歳	20代	30代	40代	50代	60代以上	無回答	総数
12	21	42	44	18	13	4	1	155
8%	14%	27%	28%	12%	8%	3%	1%	

1-3 立場

子ども	親	どちらでもない	無回答	総数
46	66	35	8	155
30%	43%	23%	5%	

図D.1.3 シンポジウム アンケート結果 (属性)

1-4 所属

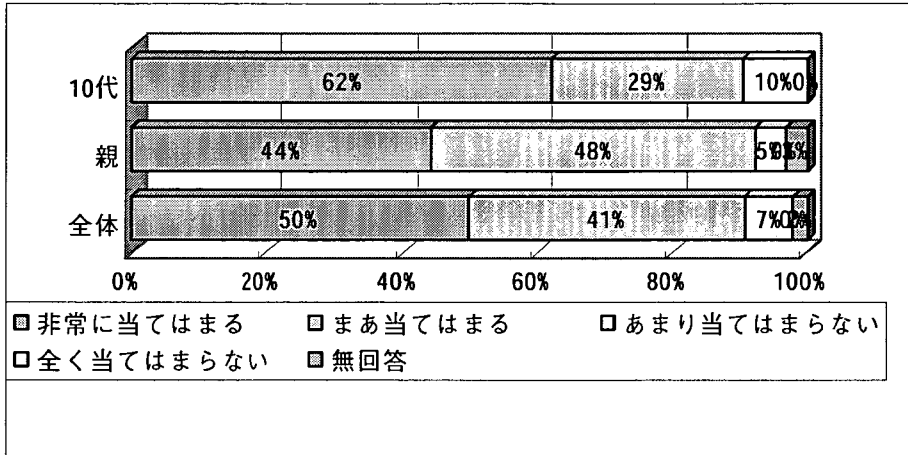
中学校	高等学校	大学や専門学校など	働いている	主婦	その他	無回答	総数
10	4	28	70	24	10	9	155
6%	3%	18%	45%	15%	6%	6%	

1-5 一緒に住んでいる人

いない	保護者	祖父母	配偶者	配偶者以外の恋人	子ども	その他	無回答	総数
28	42	1	14	2	52	6	10	155
18%	27%	1%	9%	1%	34%	4%	6%	

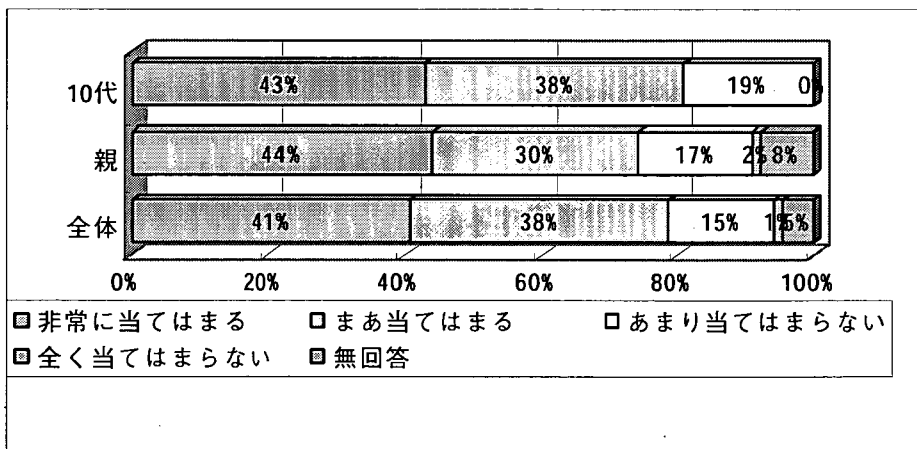
図D.1.4 釧路市の現状

2-1 釧路市の現状を知って、改善すべきと思った。



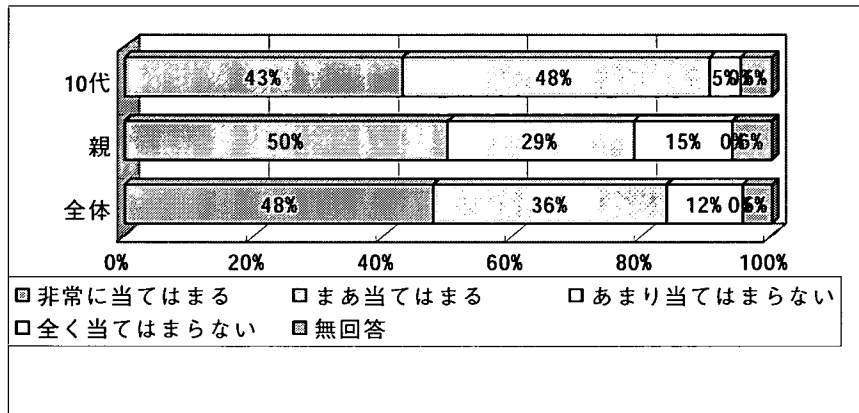
図D.1.5 余暇時間

2-2 余暇時間が性行動に影響することについて、認識が高まった。



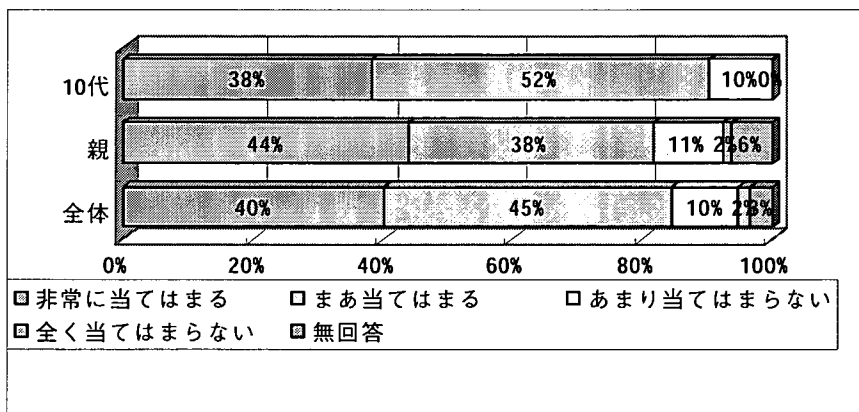
図D.1.6 家族の性の意識

2-3 家族の性意識が性行動に影響することについて、認識が高まった。



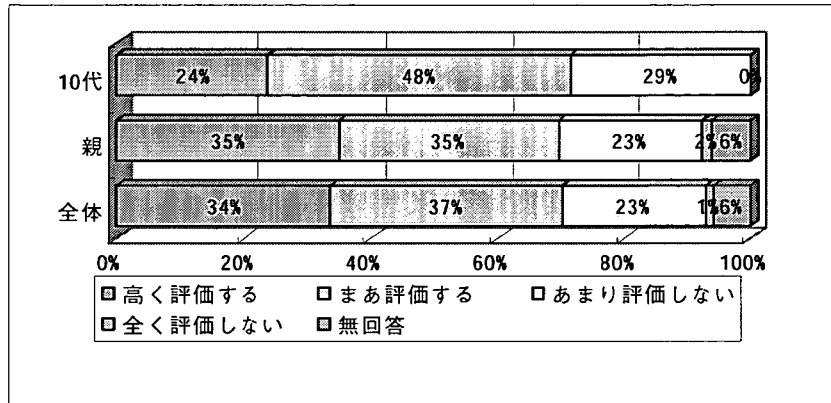
図D.1.7 デート性交渉場所

2-4 デート性交渉場所が性行動に影響することについて、認識が高まった。



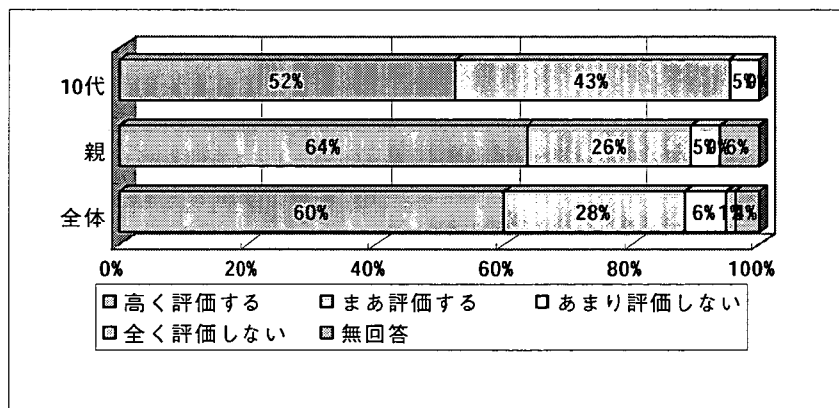
図D.1.8 釧路市のこれまでの取り組み

5-1 地域の様々な組織が連携して取り組んでいることについて、あなたの評価をお答えください。



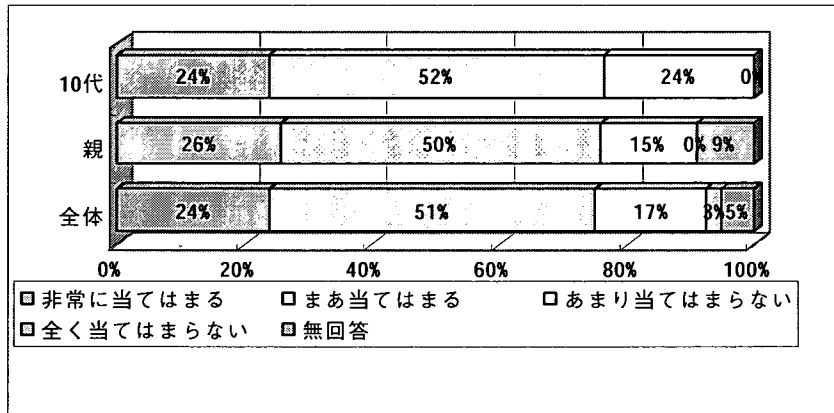
図D.1.9 今後の活動継続

5-2 このような活動を今後も継続すべきだと思う。



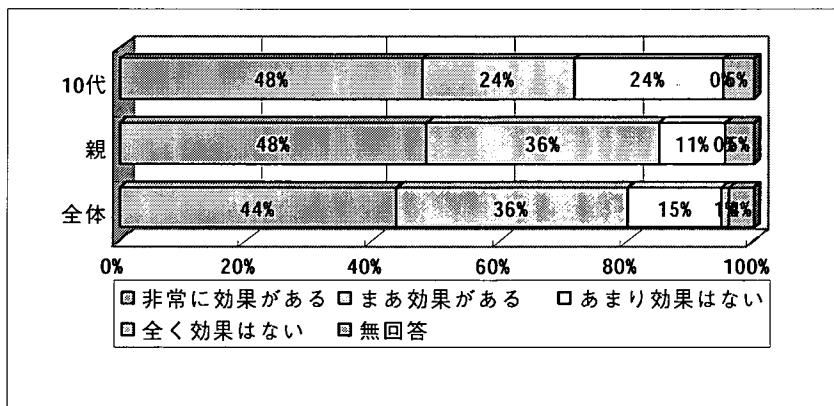
図D.1.10 今後の活動参加

5-3 自分も何らかの形で活動に参加してみたい。



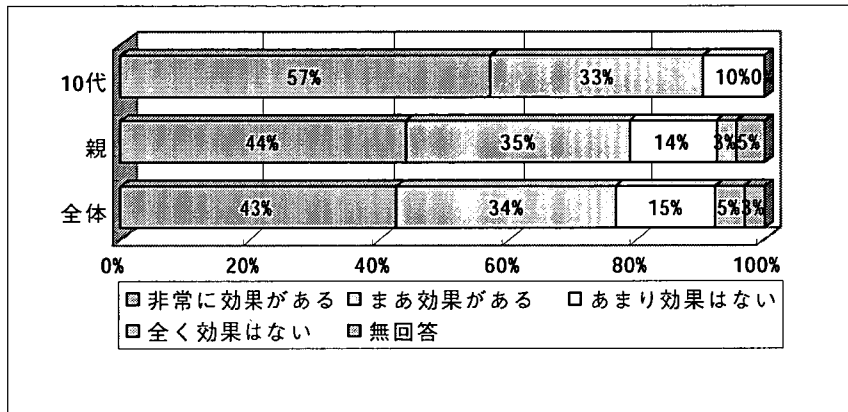
図D.1.11 市民団体の取り組み

4-1 青少年と地域の結びつきを深めるために、地域の市民団体が積極的に取り組む。



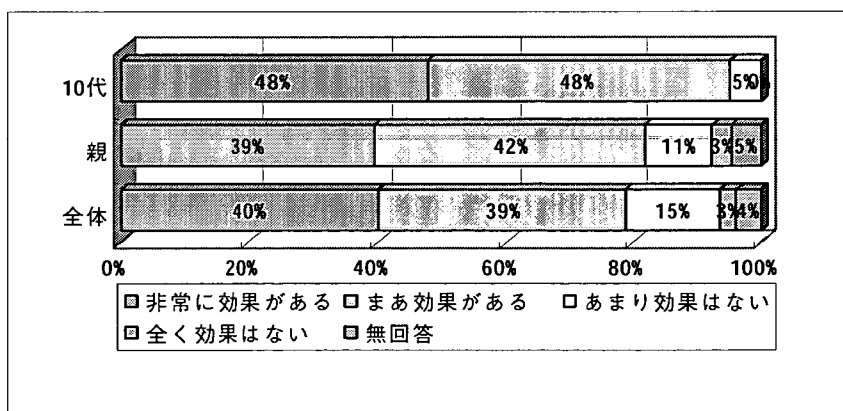
図D.1.12 付き合いの選択肢を増やす

4-2 性交渉以外の付き合い方の選択肢が増えるように、地域で支援する。



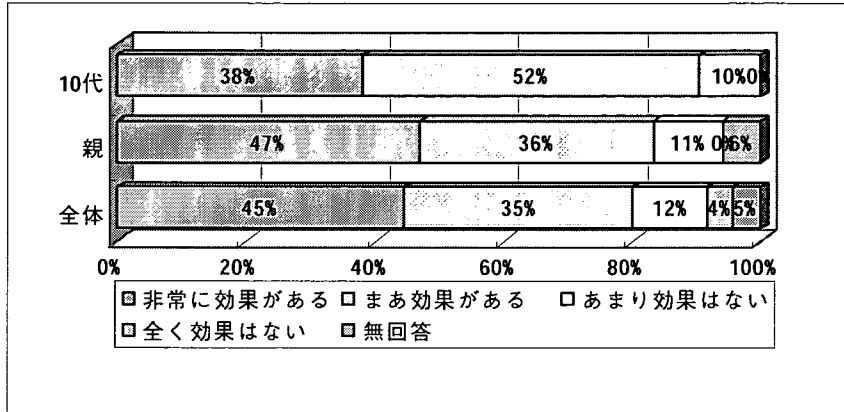
図D.1.13 街づくりとあわせて対策検討

4-3 余暇時間やデート性交渉場所の問題を、地域の街づくりとあわせて検討する。



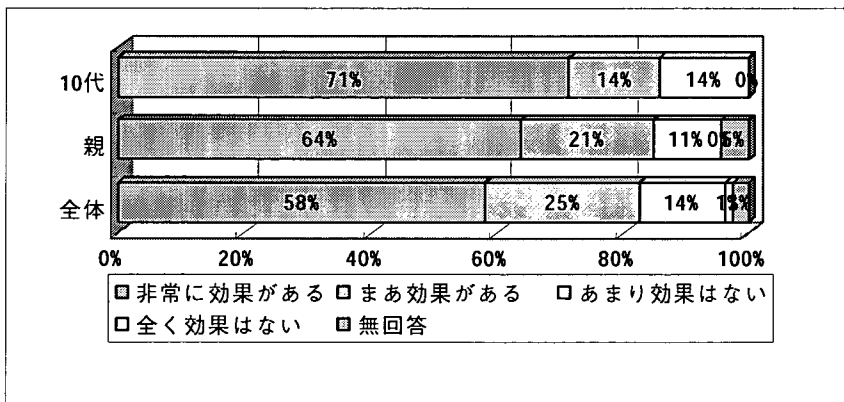
図D.1.14 シンポジウムの開催

4-4 今日のような市民参加のシンポジウムを開催する。



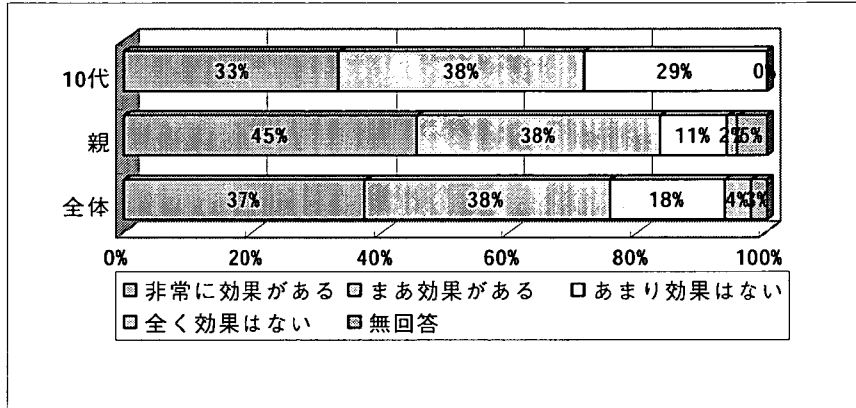
図D.1.15 余暇時間の利用法 (スポーツ 趣味)

3-1 スポーツや趣味を広げられるよう、施設数を増やしたり、受け入れ時間を延長する。



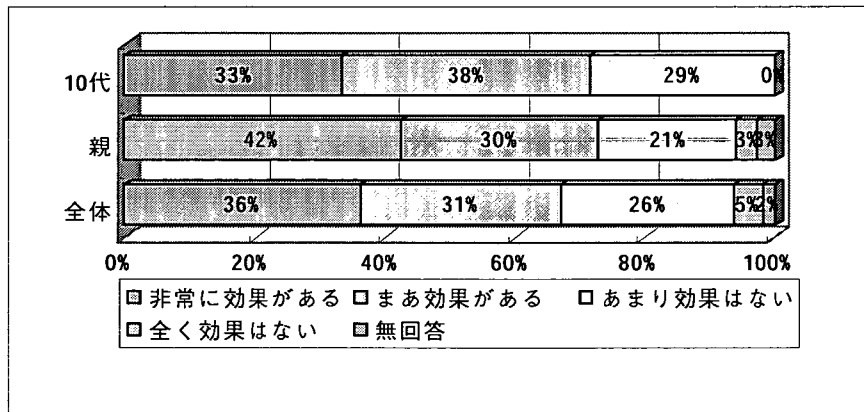
図D.1.16 余暇時間の利用法 (アルバイト・ボランティア)

3-2 アルバイト・ボランティアなどができるように、雇用を増大し、広く募集する。



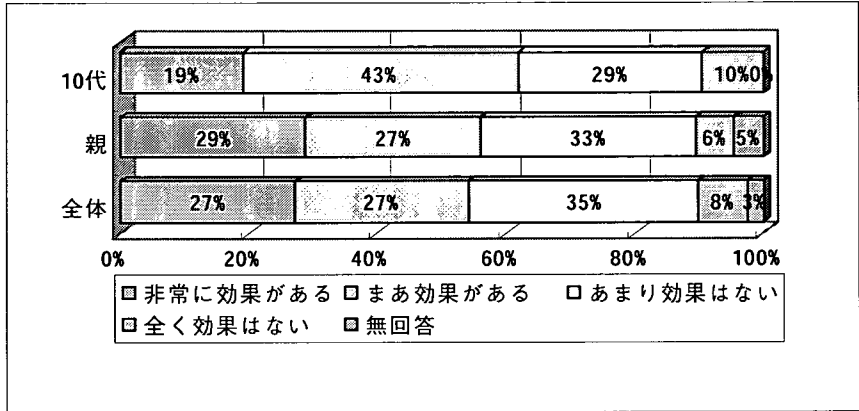
図D.1.17 余暇時間の利用法 (部活)

3-3 より多くの学生が部活を活発に行うよう、教育体制を改正する。



図D.1.18 余暇時間の利用法 (塾・習い事)

3-4 塾や習い事などができるように、施設数を増やしたり、受け入れ時間を延長する。



図D.1.26 青少年活動拠点センター アンケート結果 (属性)

1-1 性別

男	女	無回答	総計
67	143	1	211
32%	68%	0%	

1-2 年齢

-14	15-19	20	30	40	50	60	90	総計
27	43	42	59	14	17	4	5	211
13%	20%	20%	28%	7%	8%	2%	2%	

1-3 立場

子ども	親	どちらでもない	無回答	総計
78	83	46	4	211
37%	39%	22%	2%	

図D.1.27 青少年活動拠点センター アンケート結果(属性)

1-4 所属

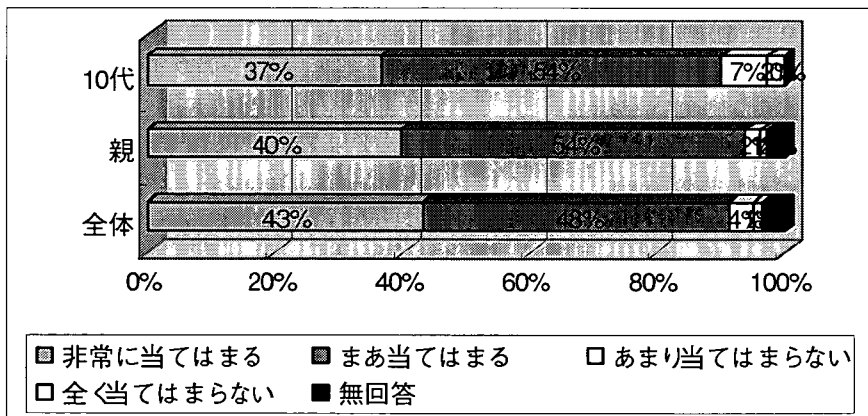
中学校	高等学校	大学や 専門学校など	働いて いる	主婦	その他	無回答	総計
23	25	18	82	35	22	6	211
11%	12%	9%	39%	17%	10%	3%	

1-5 一緒に住んでいる人

いない	保護者	祖父母	配偶者	配偶者 以外の 恋人	子ども	その他	無回 答	総計
29	81	3	25	2	56	5	10	211
14%	38%	1%	12%	1%	27%	2%	5%	

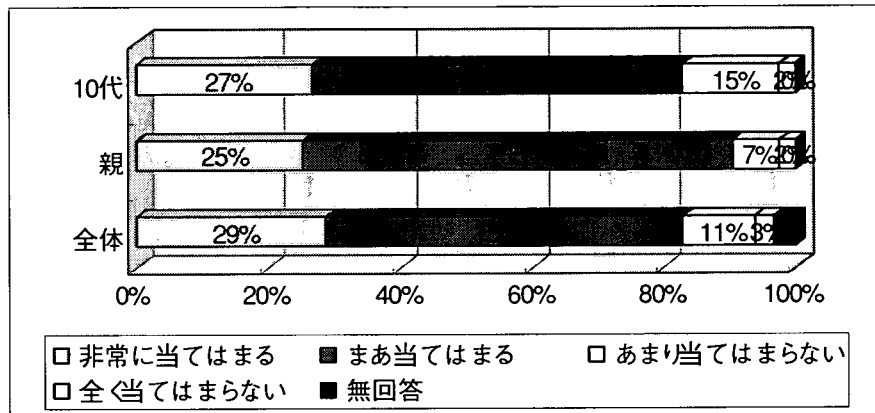
図D.1.28 釧路市の現状

2-1 釧路市の現状を知って、改善すべきと思った。



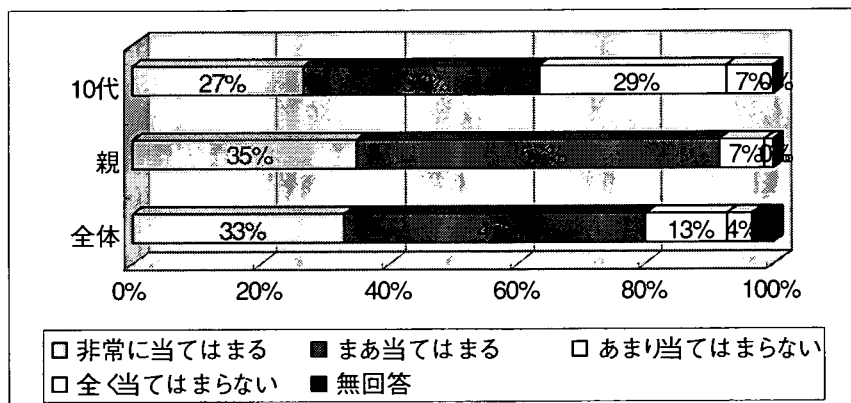
図D.1.29 余暇時間

2-2 余暇時間が性行動に影響することについて、認識が高まった。



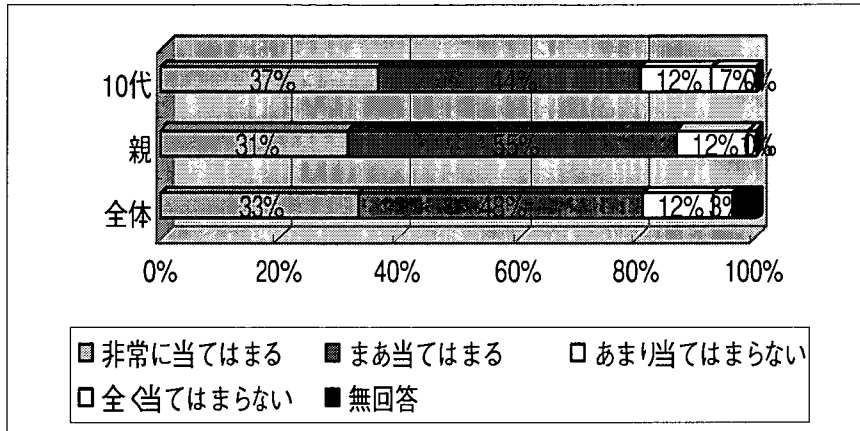
図D.1.30 家族の性の意識

2-3 家族の性意識が性行動に影響することについて、認識が高まった。



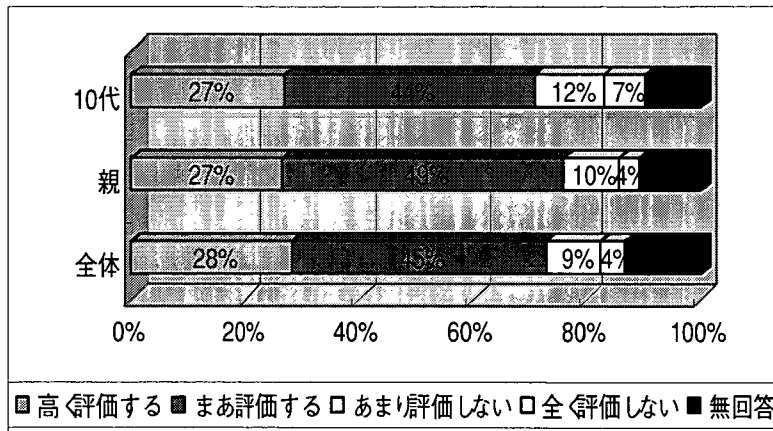
図D.1.31 デート性交渉場所

2-4 デート性交渉場所が性行動に影響することについて、認識が高まった。



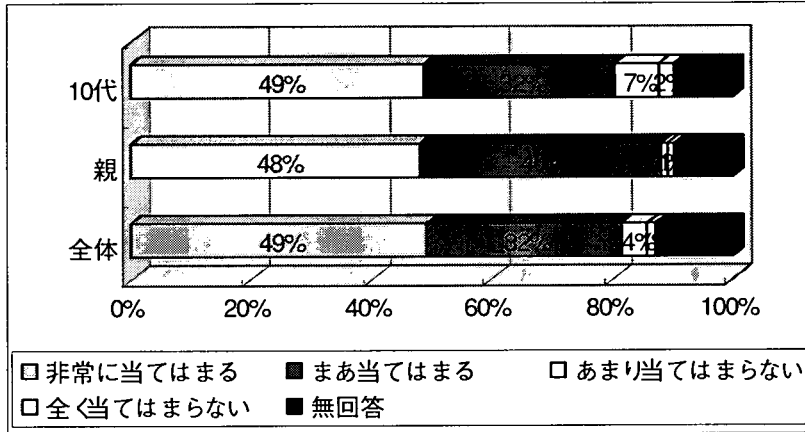
図D.1.32 釧路市のこれまでの取り組み

5-1 地域の様々な組織が連携して取り組んでいることについて、あなたの評価をお答えください。



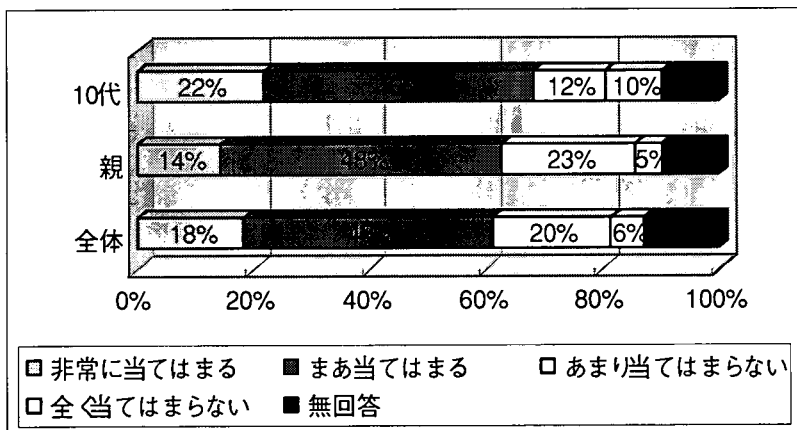
図D.1.33 今後の活動継続

5-2 このような活動を今後も継続すべきだと思う。



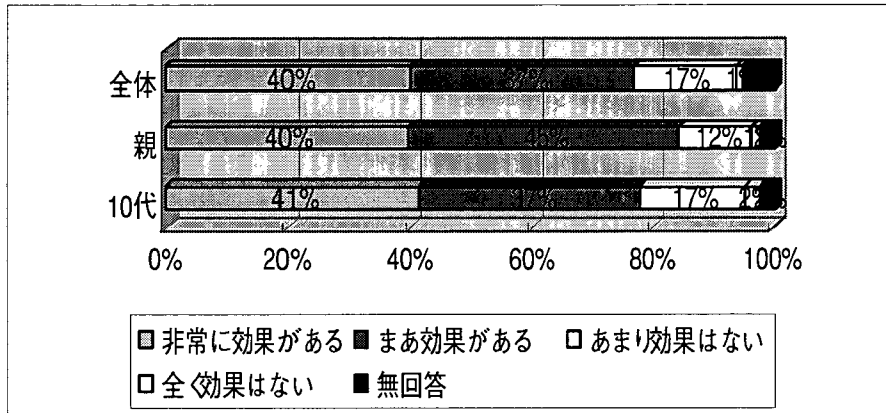
図D.1.34 今後の活動参加

5-3 自分も何らかの形で活動に参加してみたい。



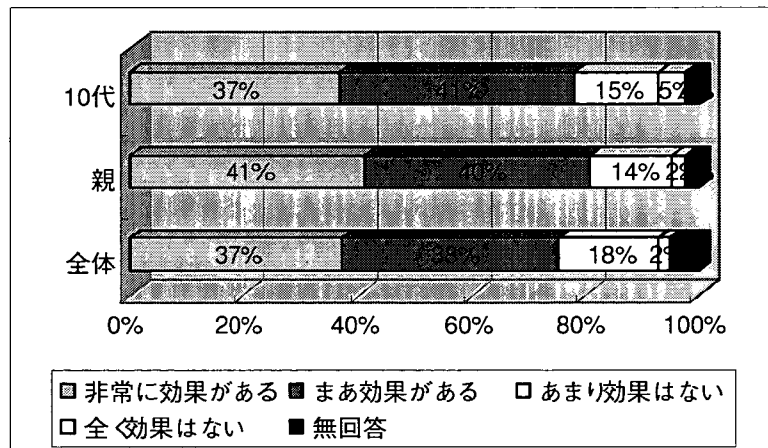
図D.1.35 余暇時間の利用法 (スポーツ 趣味)

3-1 スポーツや趣味を広げられるよう、施設数を増やしたり、受け入れ時間を延長する。



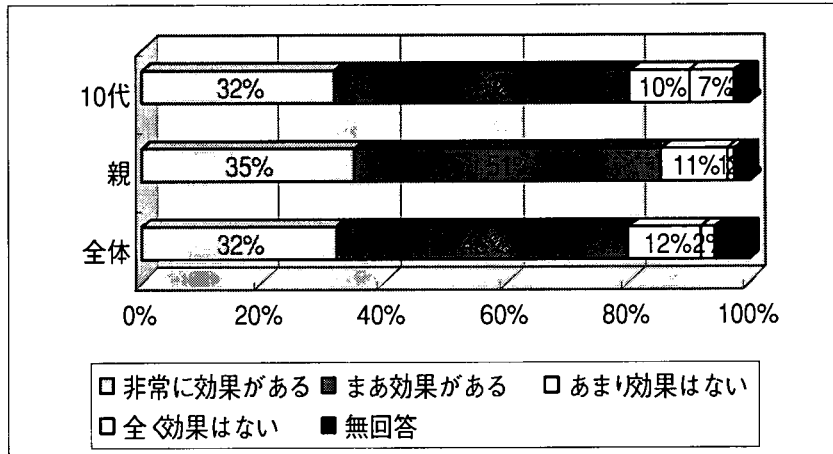
図D.1.36 余暇時間の利用法 (アルバイトボランティア)

3-2 アルバイトボランティアなどができるように、雇用を増大し、広く募集する。



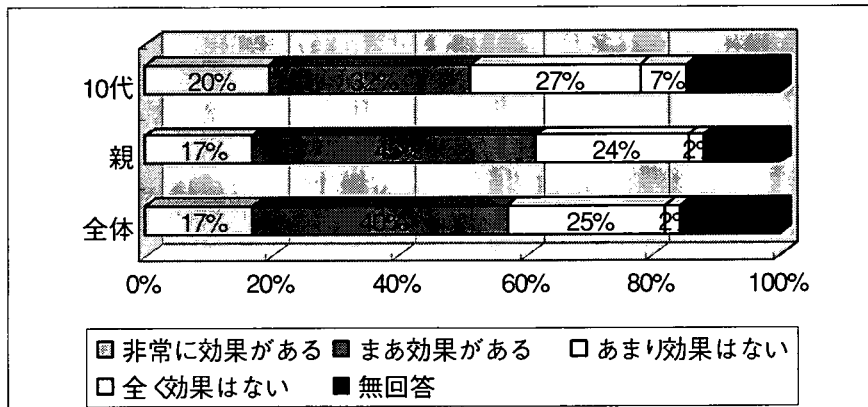
図D.1.37 余暇時間の利用法 (部活)

3-3 より多くの学生が部活を活発に行うよう、教育体制を改正する。



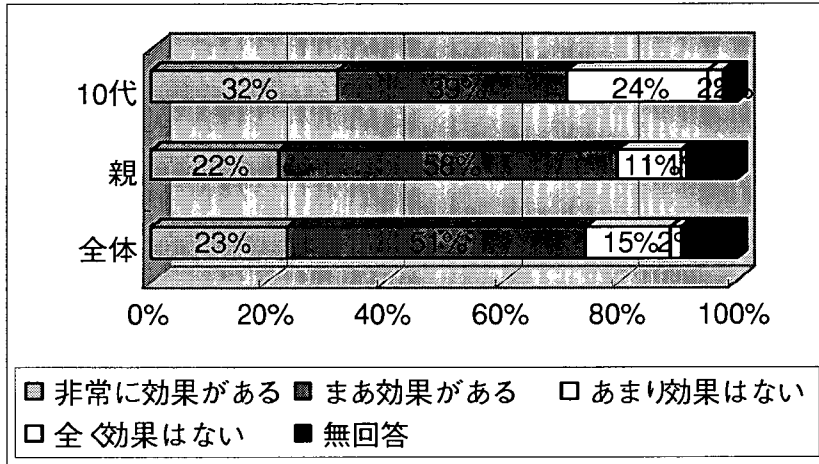
図D.1.38 余暇時間の利用法 (塾・習い事)

3-4 塾や習い事などができるように、施設数を増やしたり、受け入れ時間を延長する。



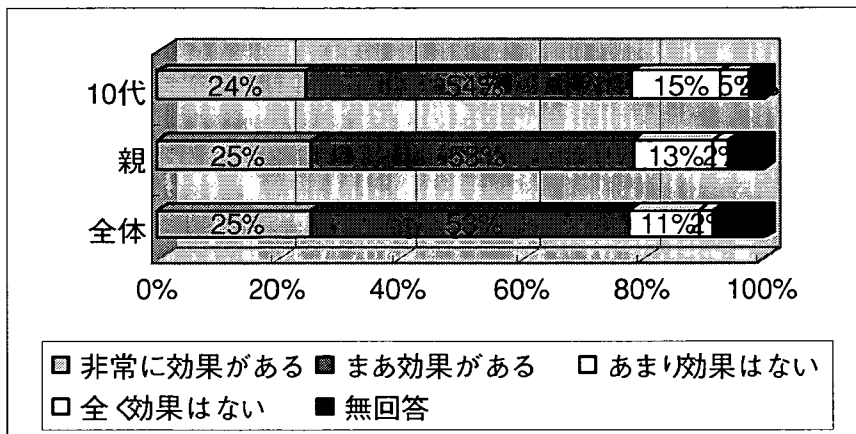
図D.1.39 性交渉以外の時間の過ごし方

4-1 性交渉以外の時間の過ごし方を見つけるのに役立つ。



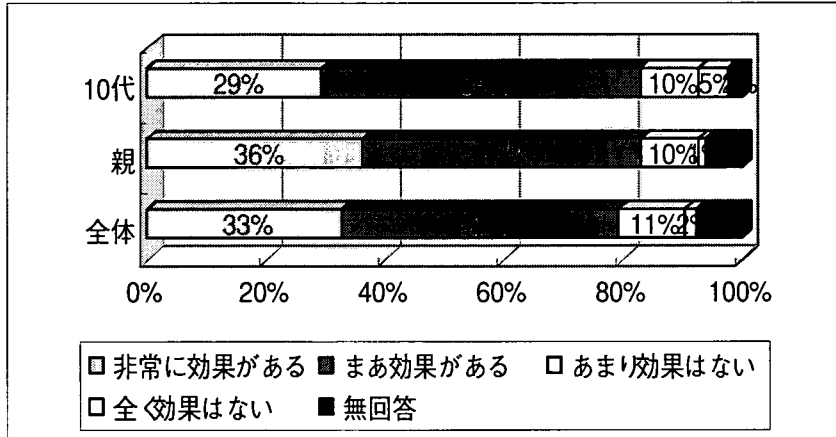
図D.1.40 街の活性化

4-2 青少年と地域の結びつきが深まり、街の活性化に役立つ。



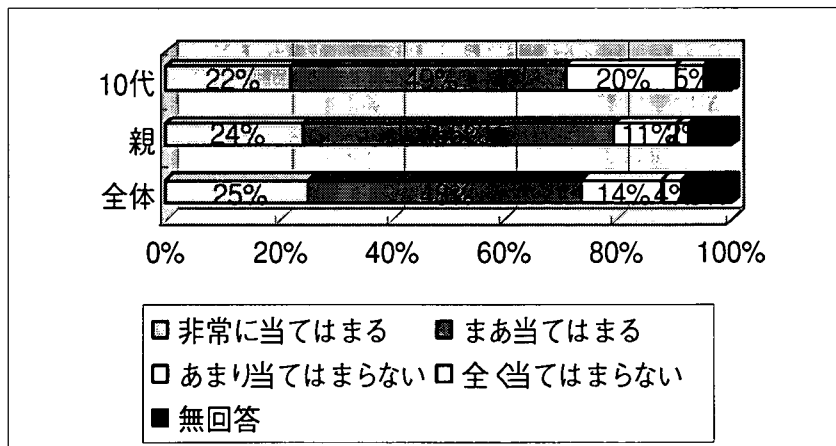
図D.1.41 地域全体の意識

4-3 地域全体で青少年の健康を見守ろうという意識が高まる。



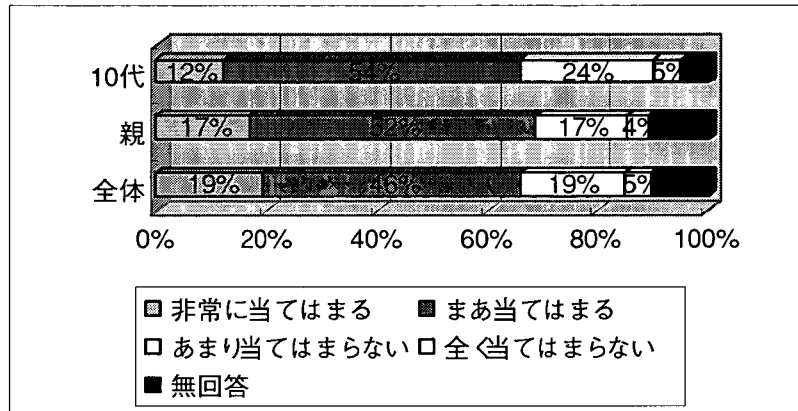
図D.1.42 今後も立ち寄ってみたい

4-4 身近にあれば、今後も立ち寄ってみたいと思う。



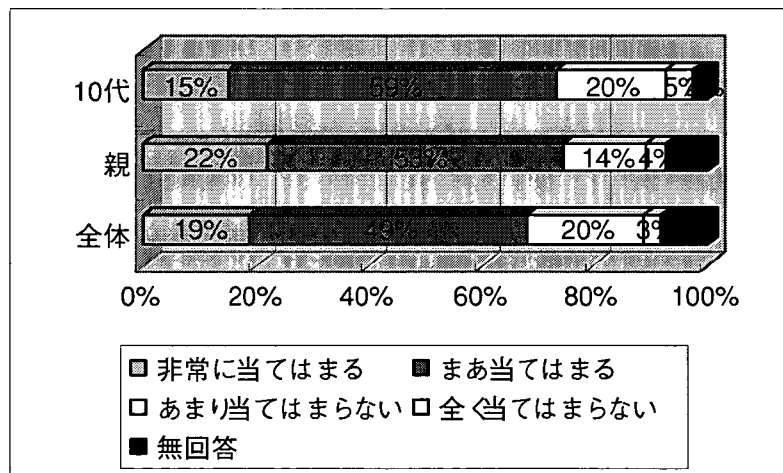
図D.1.43 運営に関わりたい

4-5 青少年活動支援センター]をより良くするために、運営に関わることに興味がある。



図D.1.44 支援したい

4-6 青少年の課外活動に対して、自分も何らかの形で支援したいと思う。



図D.1.48 施策を実行するための役割分担 (釧路)

対策プログラム		①青少年の課外活動推進 ②ネット・ケータイによるコンテンツ提供	③親向け教育	④10代向け性教育 (生き方教育含む)	⑤見回りや校則強化などの環境作り	
協働 機関	自治体	ネットでの情報発信 検討会への開催	入学式における保護者向け講演会の実施 市P連向け講演会 ・性の辞典」配布拡大 ・メディアへ情報発信依頼	小・中学校におけるモデル授業の実施 教師向け性教育講習の実施 ・性の辞典」配布拡大	警察との連携調整	
	教育 関係	教育委員会	課外活動のニーズに関するアンケートの実施 検討会への参加	入学式における保護者向け講演会の設定	教師向け性教育講習の必修化 モデル授業内容検討	
		学校	アンケート協力 検討会への参加	入学式における保護者向け講演会の実施協力 ・性の辞典」配布協力	モデル授業協力 ・性の辞典」配布協力 性教育講習への参加	指導の強化
		市民団体 NPO等	課外活動の提供 検討会への参加	講演会の依頼 ・性の辞典」配布協力	・性の辞典」配布協力	
	思春期 関係	医療機関 保健所	情報の提供	講師派遣による講演会協力	授業 講習への協力	
		市民団体 NPO	情報の提供 イベントの実施 検討会への参加	・性の辞典」配布協力	授業 講習への協力 ・性の辞典」配布協力	
	まち づくり 関係	政治家	検討会への参加			
		地域団体 NPO等	活動拠点の提供(わっぴ) ネット上を含めた活動情報の提供 イベントの実施 検討会への参加	イベントの実施 ・性の辞典」配布協力	イベントの実施 ・性の辞典」配布協力	市民団体による見回り
	その他	メディア	活動情報の提供	親向け情報の発信		
		その他				警察の協力

図 D.1.19 シンポジウム アンケート結果 (自由記入欄)

釧路における性交渉回数を減らすために効果的な活動について

	性別	年齢	所属	上記以外に、効果的と考えられる活動がありましたら、自由にお書きください。
1	女	19	大学や専門学校など	中学生や高校生が入りやすい店(マック・ミスド・ファミレス・カフェ・雑貨屋・古着屋・本屋など)を増やす必要があると思います。
2	男	20	大学や専門学校など	ショッピングスポット、レジャー施設などを増やす。
3	女	20	大学や専門学校など	学校で行う性についての勉強会・授業の改善、また講演会等を開くべき。
4	男	20	大学や専門学校など	セックスできる場所、できない場所について再考すべきと感じた。
5	男	20	大学や専門学校など	性交渉への認識を深めるための教育体制、教育内容の改善や工夫。
6	女	21	大学や専門学校など	せっかく広い北大通があるのに活気をまったく感じず、若い人はまったく寄り付かない。若者向けの店、行事ごとを盛んに募集したらいい。
7	女	21	大学や専門学校など	イベントをおこす。性教育をもっと身近に、早い時期から行う。
8	男	21	大学や専門学校など	レジャスポをつくる。
9	男	26	働いている	特に女性が、避妊せずにsexすることに対してNOと言えるように教育していくことの大切さ。
10	男	29	働いている	今の状況(性体験の低年齢化)が「カッコ悪い・頭が悪いこと」というのを認識させるようなことが必要。
11	男	31	働いている	釧路にたくさんライブハウスや音楽スタジオを増やすべき!!!
12	男	31	その他	内容が硬すぎ。もう少し色々な角度からプレゼンしてみても?
13	女	32	働いている	親子がいくつになっても話し合える機会ができるような活動をしては?
14	男	33	働いている	自然の中で遊ぶことを増やすべきだ。
15	女	33	主婦	学校でのビデオ上映など行われるといいと思う。
16	女	35	働いている	釧路のイベントを増やしたり、このような講演をもっとリアルにビデオ上映したりしたら効果的になるのでは?
17	男	36	働いている	大人の中に出きれば避けて通りたいという風潮があると思う。そういう風潮がなくなれば子どもたちに正しい教育ができるのではないかと思います。
18	女	47	働いている	中高生が集えるコミュニティの場を北大通に作ってみてはどうか?図書館のようで、おしゃべりしてもよい場所がいいと思う。
19	男	48	働いている	イベント会場が狭い。
20	女	51	主婦	青少年が自主的に活動していけるような情報交換の場があるといいなと思います。そこへ行くと何かの情報があるとか。何か始めたい時はそこに行くとなりが集められたり大人のアドバイスが受けられるとか...
21	—	—	無記入	図書館の閉館時間を遅くすべき。せめて21時まで。